

原町田地区 協議会ニュース

第17号 令和8年1月

発行及び発行責任者

原町田地区協議会

代表 平本勝哉

発表4団体、出展15団体 第12回原町田ふれあいまつりを開催 〈今年はステージの位置を変更して舞台を観やすくしました〉



11月29日(土)町田第二小学校校庭で第12回原町田ふれあいまつりが開催されました。

今年のふれあいまつりはステージ位置をプール前から体育館前に変更して、発表団体の演技と各団体の出展がより一体的に感じていただけるようになりました。



〈はらまちだい鼓〉



〈町田第二中学校吹奏楽部〉



〈ふきのとう〉



〈ゴールドジム 空手演武〉

秋の一日、地域の人々が互いに協力し合い、触れ合う場と機会を持つことが出来ました

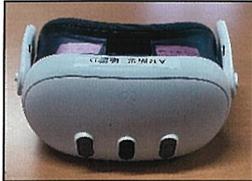


〈各展示の様子〉

(主催団体：町田市青少年健全育成
原町田地区委員会)

キッチンで、教室で VRゴーグルで 2016年の熊本地震を体験

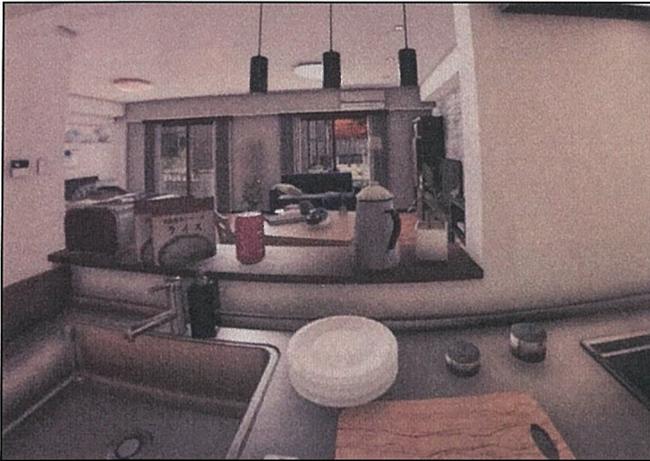
昨年に続き、今年も町田第二小学校の3年生、5年生がVRゴーグルを使った地震体験をしました。また、ほとんどの先生方もVRゴーグルを体験しました。



<VRゴーグル>

操作は簡単です。VRゴーグルをつけるとキッチンが映っています。上下左右に目を移すとキッチンのあちこちが見えます。

緊急地震警報が鳴り終わったら、揺れが始まります。後ろの冷蔵庫が倒れてきて、シンク上の戸棚から物がどんどん落ちてきます。リビングのソファは飛び、窓の外を見ると電信柱が倒れています。



<VRゴーグルのキッチンの様子>

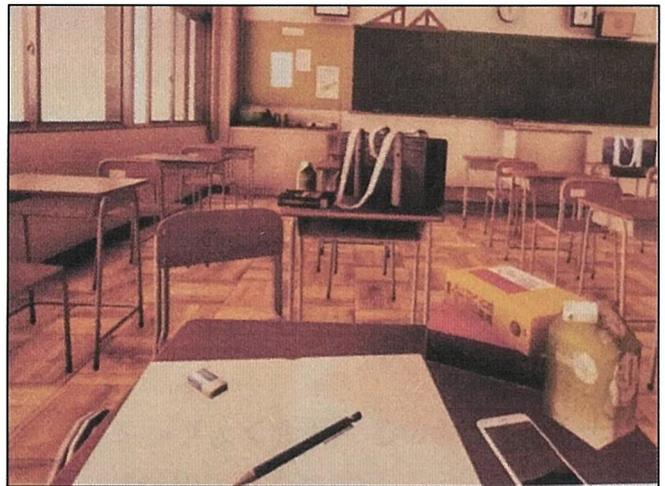
続いて画面は教室に代わります。同じ様に緊急地震警報が鳴り終わったら揺れが始まります。蛍光灯が落ちてきたり、窓ガラスが割

れたりします。机も椅子も飛ばされてしまっています。上下左右を見ると教室が滅茶滅茶になっています。

VRゴーグルの画像は2016年の熊本地震の揺れを再現しています。画面全体が揺れているので椅子に座って体験しましたが、疑似的に体が揺れているような感覚になりました。



<上下、左右を見ると画面が変わります>



<VRゴーグルの教室の様子>

このVR地震体験は来年度も続ける予定です。是非体験してみてください。日程時間等の詳細は回覧板でお知らせします。また、日頃からの災害への備えをお願いします。

(主催団体：原町田地区協議会)

「原町田地区協議会」とは・・・

地域住民の生活全般にかかわっている町内会・自治会連合会と民生・児童委員協議会、青少年健全育成地区委員会のほか、教育・福祉・防犯・防災等の多様な専門分野で活躍する地区内の各種団体が一つのテーブルに集まり地区の情報を共有し、課題について話し合い取り組むべき事業を自ら選択し、実施するための組織です。原町田地区協議会は右の団体に組織されています。

町田第一地区町内会・自治会連合会、町田市中央地区商業振興対策協議会、町田市青少年健全育成原町田地区委員会、町田第一地区民生・児童委員協議会、町田市老人クラブ連合会町田支部、町田市社会福祉協議会、市立町田第二小学校、市立町田第二中学校、町田第一高齢者支援センター、(株)ジェイコム湘南・神奈川、町田市消防団第一分団第一部、町田すまいるキッチン、芹ヶ谷の自然と絆を育む会、文学館通りを考える会・芹ヶ谷限界プロジェクトチーム、原三友の会